

【がん化学療法レジメン】

宮崎県済生会日向病院 2024 年 12 月 1 日改訂 《無断転載禁止》

対象疾患	適応	レジメン名	コース期間	総コース数	催吐リスク
乳癌	■進行・再発 ☐術前補助療法 ☐術後補助療法	GEM単独療法	21日間	規定無し	軽

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	ソルデム3A	200mL	点滴静注	60分	↓							↓													
②	パロノセトロン デキサート 生理食塩液	0.75mg 6.6mg 100mL	点滴静注	20分	↓							↓													
③	ゲムシタビン 生理食塩液	1250mg/m ² 100mL	点滴静注	30分	↓							↓													

《注意事項・備考》

- ・制吐療法：悪心嘔吐状況に応じてアロカリス点滴静注235mg投与を考慮、投与の際はデキサート3.3mgへ減量とする

・GEM：血管痛対策として溶解液を必要に応じて5％ブドウ糖液へ変更を考慮